



那須疎水

世界かんがい施設遺産に登録！



栃木県北部の那須野が原にある那須疎水が、2017年10月10日にメキシコシティで開催された国際かんがい排水委員会(ICID)において、世界かんがい施設遺産に登録されました。

登録を記念して、県立図書館所蔵の関連資料をご紹介します。

■那須疎水の概略

那須野が原は砂礫の多い複合扇状地で、飲用水にも事欠くほど水利の悪い土地でした。那須野が原開拓事業の進行により飲用水路と灌漑水路の確保が急務となり、1882(明治15)年11月に飲用水路が通水します。その後、印南文作と矢板武による明治政府への請願と、第3代栃木県令・三島通庸の後押しにより、1885(明治18)年4月に那須疎水の開削認可が下りました。そして同年4月15日の起工式から5ヶ月後、9月15日に通水式を迎えました。

(参考:『那須疎水百年史』(那須疎水百年史編さん委員会／編 1985))

■世界かんがい施設遺産とは？

かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資することを目的として、建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を登録・表彰するために創設された制度です。登録により、かんがい施設の持続的な活用・保全方法の蓄積、研究者・一般市民への教育機会の提供、かんがい施設の維持管理に関する意識向上に寄与するとともに、かんがい施設を核とした地域づくりに活用されることが期待されています。

(参考:農林水産省ウェブサイト)

●那須疎水について

書名	著者名	請求記号	資料コード
那須疎水百年史	那須疎水百年史編さん委員会／編	T614/64/C	1104511595
近代を潤す三大疎水と国家プロジェクト	那須塩原市那須野が原博物館／編	T069/85/009.9C	1105392003
栃木県史 通史編8 近現代3	栃木県史編さん委員会／編	T209/24/8C	1100254984
栃木県史 史料編 近現代5	栃木県史編さん委員会／編	T209/24/3.19C	1102065495
那須疎水の水利秩序	篠崎学美／著	T517/61	1104513625
那須野ヶ原の疎水を歩く	黒磯の昔をたずねる会／編	T614/94/C	1104241052
明治の開拓と那須疎水	西那須野町郷土資料館／編	T614/61/92C	1105617912
那須疎水	田島董／編	T614/1/C	1102146576
那須疎水写真百年史	那須野ヶ原開拓史研究会／編	T614/63/C	1102071857
農業土木遺産を訪ねて	安斎忠雄／著	614/167	1105282410

●関係者伝記等

網掛け

の資料は館内閲覧でご覧ください。

書名	著者名	請求記号	資料コード
印南文作・矢板武	西那須野開拓百年記念事業推進委員会／編	T280/35/C	1102067012
矢板武 郷土の発展につくした恩人	矢板市教育委員会／編	T289/ヤ.9/2C	1104248768
矢板武宛印南文作書簡集	西那須野古文研究会／発行	T289/イ.11/2C	1105618142
土木県令・三島通庸	丸山光太郎／著	T289/ミ.3/2	1102067541
日本三大疎水の父南一郎平	大分県宇佐市／編、 瀬井恵介／マンガ	T289/ミ.9/1A	1105973729

本リストの資料は、3階地域資料室の展示コーナー(「地展」)にあります。
本リスト以外にも所蔵資料があります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください。

